

2024 年 11 月

愛知大学 キャリア支援センター

卒業生アンケート調査結果報告書 (2024 年度)

この度、直近で卒業後 3 年が経過した本学卒業生に対しての実態調査を行いました。アンケートでは就業状況および在学中の学生生活の評価について調査し、235 名の卒業生より回答を得て、調査結果がまとまりましたのでご報告いたします。

結果概要

卒業後転職・退職率 26.4%

(参考：厚生労働省 新規学卒者の離職状況調査結果 2020 卒の 3 年目までの離職率 32.3%)

現在の勤務先の総合満足度 (とても満足、やや満足) 82.6%

1. 調査概要

調査目的：本学キャリア支援の大きな目的である「学生自らが満足できる進路決定」の実現に寄与するため、直近で卒業後 3 年が経過した本学卒業生に対しアンケート調査を実施する。自らが選択した進路の満足度、就業の実態等を調査し、今後の学生指導やステークホルダーへの発信に活かす。

調査対象：2020 年度に卒業した学部・短期大学部 2,246 名（直近で卒業後 3 年が経過した卒業生）

実施時期：2024 年 8 月 1 日（木）～2024 年 9 月 30 日（月）

依頼方法：在学時登録のメールアドレスへのメール送信にて案内

《有効メール配信件数 1,819 件》

回答方法：WEB による回答

有効回答数：235 件（回答率 12.9%）

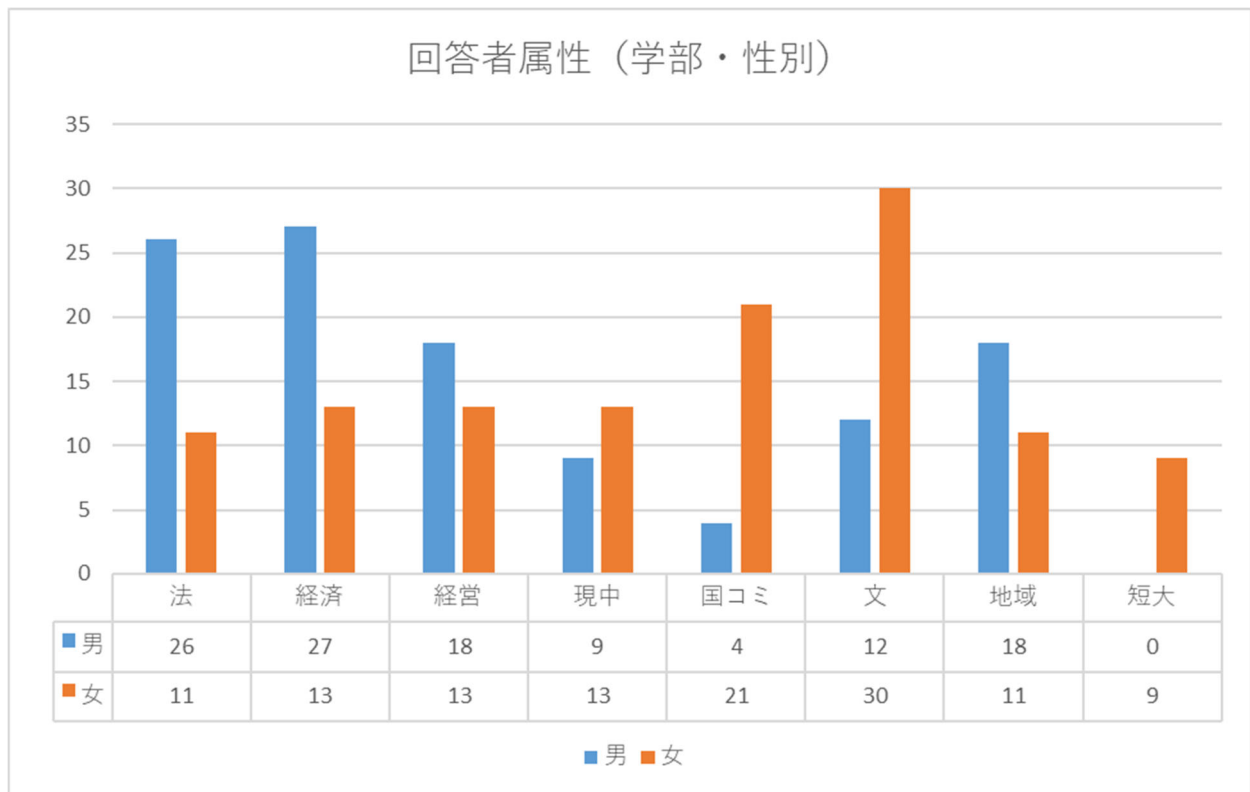
《調査結果の集計について》

※%を表示する際に小数点第 2 位で四捨五入しているため、%の合計が 100%と一致しない場合があります。

※一部回答において、不足項目を本学所有の卒業時データから推測し補完したものがあります。

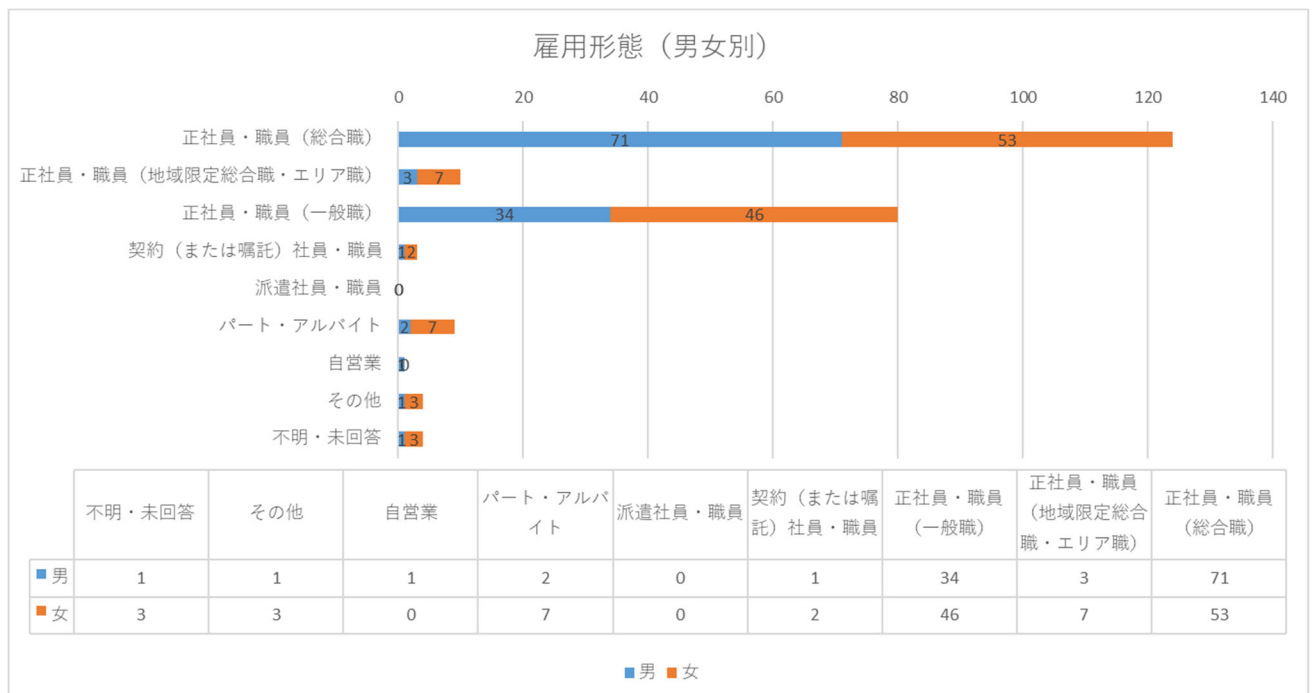
■回答者の学部・性別情報

【総回答数】 235 件（男性 114 名、女性 121 名）



2.現在の仕事の就業状況について

■雇用形態



■ 職種

【職種】

	事務	営業	営業事務	サービス	経理・財務	販売	教員	人事
男	23	37	1	5	5	3	3	5
女	35	19	7	4	6	6	4	8
総計	58	56	8	9	11	9	7	13
	製造・生産技術	生産管理・品質管理	経営企画	企画・プランニング	SE	福祉・介護	保育士	その他
男	0	1	3	2	7	1	0	16
女	4	2	1	2	4	3	0	9
総計	4	3	4	4	11	4	0	25

※未回答はカウントせず

■ 転職・退職の有無

○転職・退職の経験がある卒業生は 62 名 ⇒ 転職・退職率 26.4%

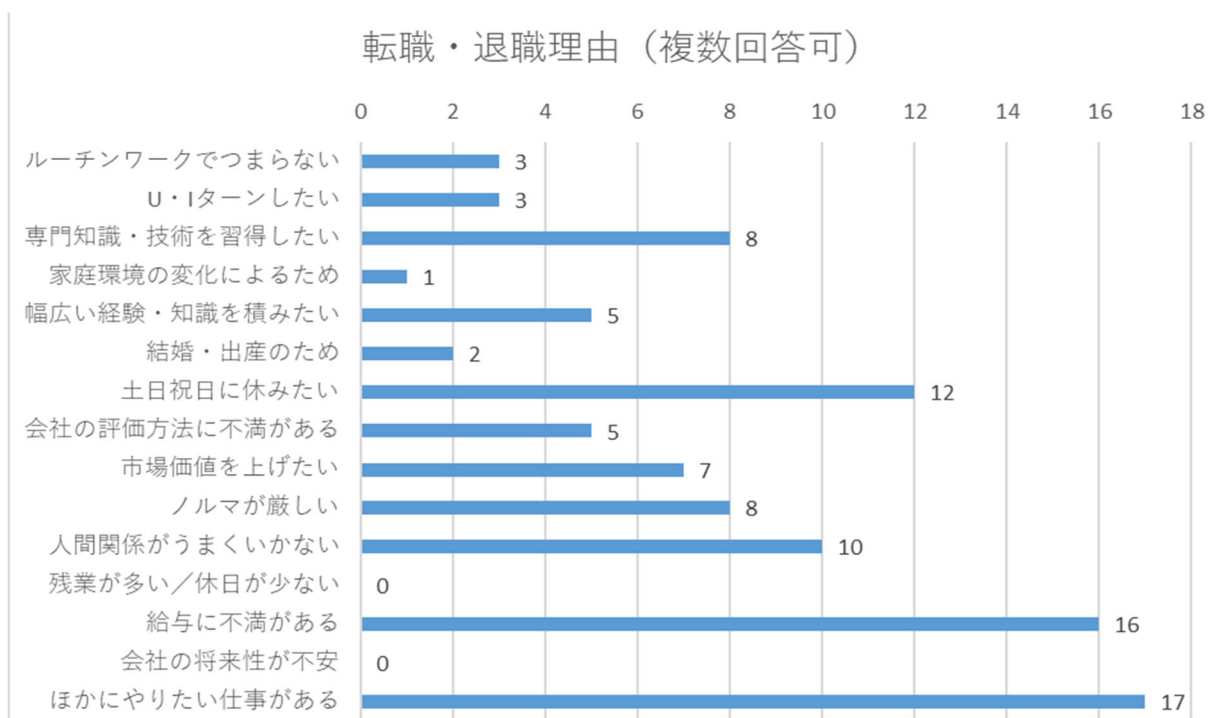
○転職回数は 1 回 : 53 名、2 回 : 4 名、不明 : 5 名

○初回転職・退職時期は、1 年未満 : 4 名、1 年以上～2 年未満 : 21 名、2 年以上～ : 31 名

※未回答者はカウントせず

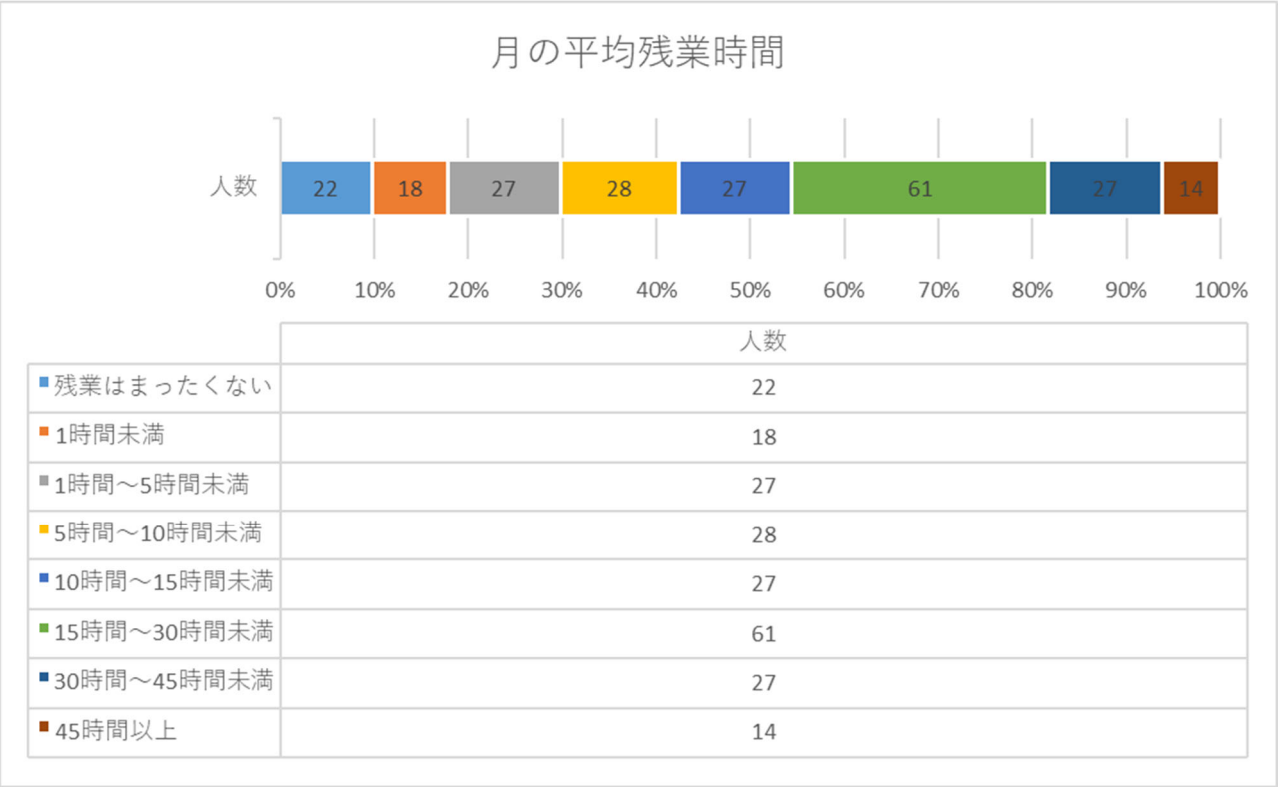
■ 転職・退職の理由

設問 : 転職・退職の理由として最も近いものを教えてください(複数回答可)



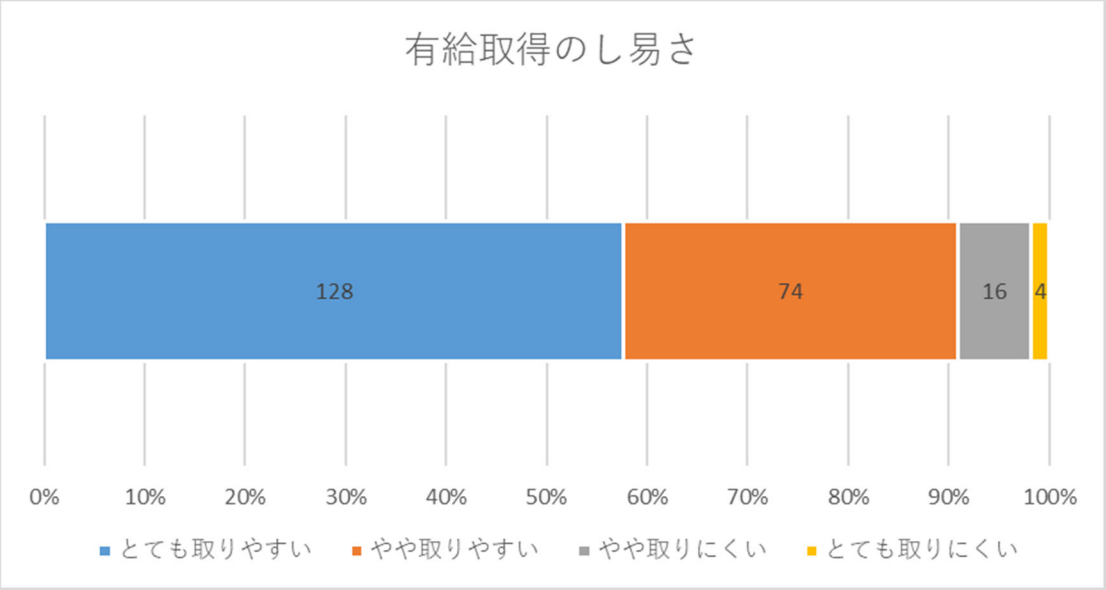
■月の平均残業時間

設問：平均的な月の残業時間を教えてください



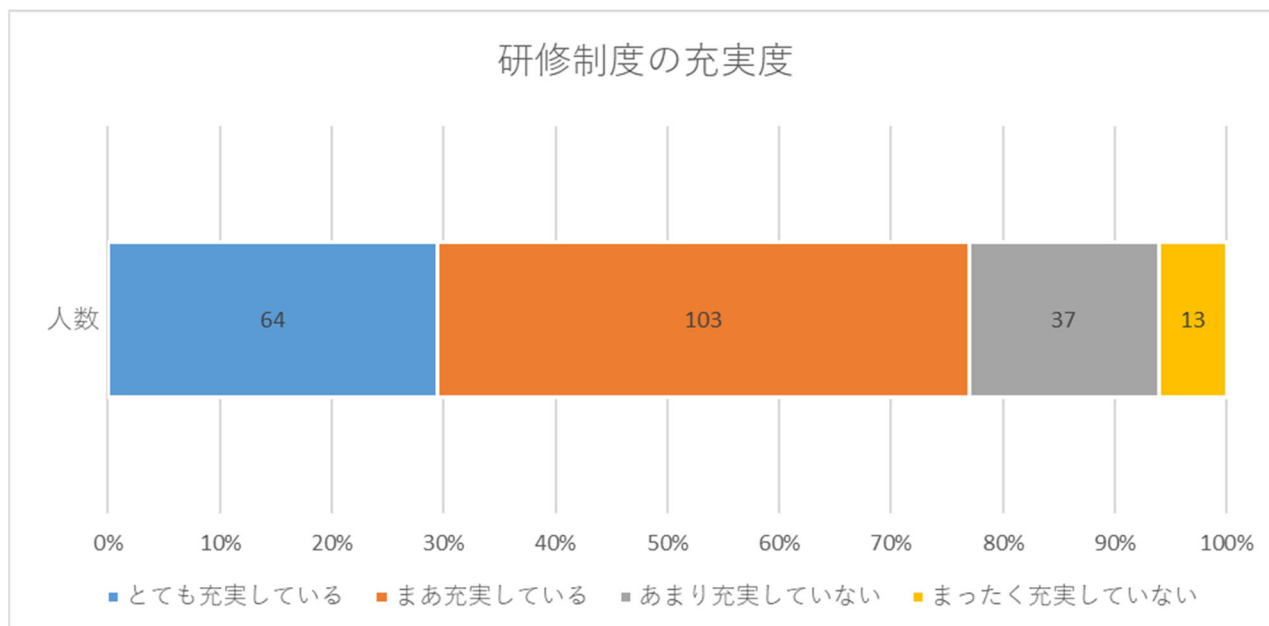
■有給休暇の取得のし易さ

設問：有給休暇の取得のしやすさについて教えてください



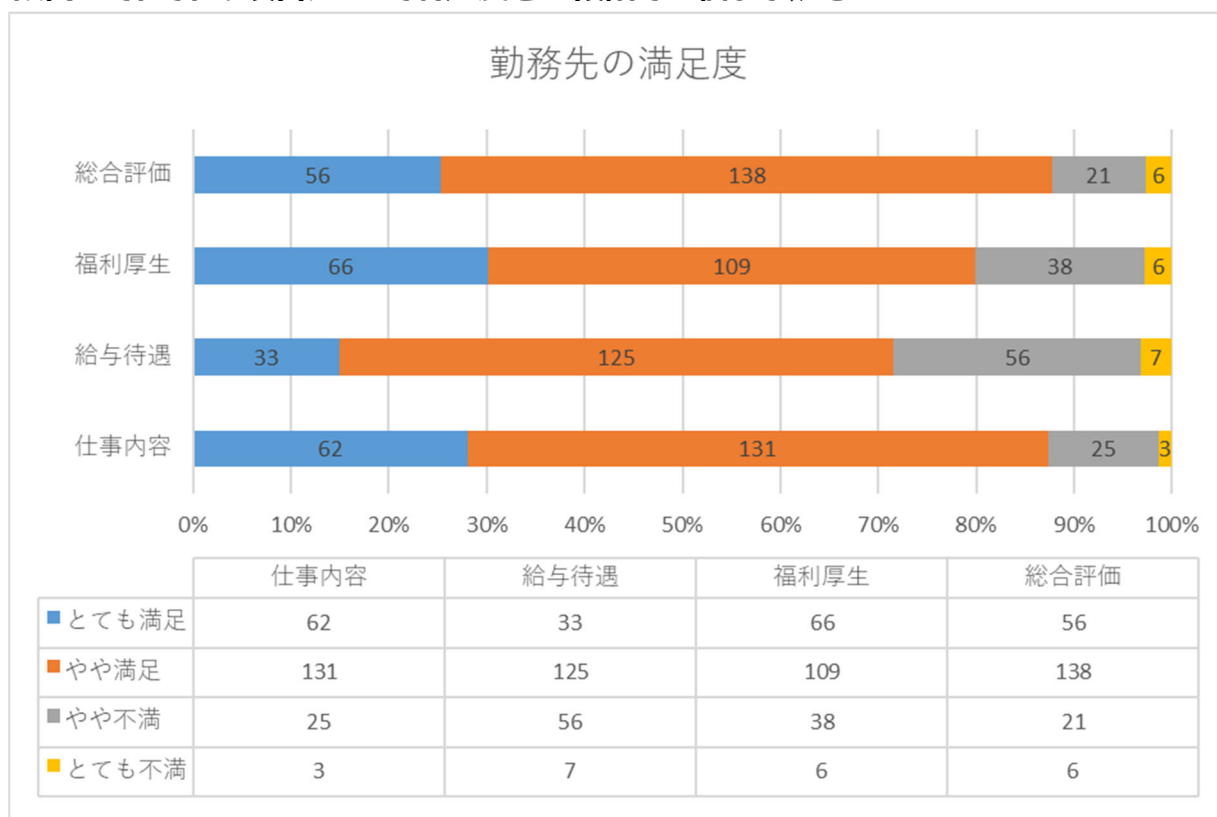
■ 研修制度の充実度

設問：研修制度の充実度を教えてください



■ 勤務先の満足度

設問：それぞれの項目について満足度を4段階で評価してください



■勤務先の満足度の理由（抜粋）

【とても満足】

- ・ お客様都合で予定を動かされる場合もあるが、休みはいつでも取れるし自分次第だから動きやすい
- ・ 何よりも休みが取りやすい点です。また一回仕事を覚えてしまえば一生仕事ができる点もあります。
- ・ 会社経営方針
- ・ 給与と仕事のバランス
- ・ 業務内容は貿易事務である。規模としては中小企業なので、一人一人の業務範囲が広い。なので新卒一年目でも色々和责任ある仕事を任せてくれる。仕事以外の面では、* * *の福利厚生を使えるのでオフィスも綺麗だし、プライベートでも割引が使えたりとかなり優遇される。給料もかなり良い。
- ・ 業務量、女性の働きやすさがちょうどよいと感じるから。風通しがよく、自分の意見を聞き入れてもらいやすい
- ・ 研修が充実している。
- ・ 採用担当としての仕事内容を楽しんでできている。上長含め社員の人が非常に良い。* * *グループということもあり、透明性があり社員に不誠実、法外な対応をすることがない。組織力がある。コミュニケーション力、デザインスキル、伝え方の工夫、論理的思考などの自分の強みを発揮できており評価もされている。
- ・ 残業時間の少なさと給与面には不満がないから
- ・ 仕事は没頭できるしやりがいがある。自由に売り場を作れる社風がある。異動がある度にアルバイトの方々や同僚、上司との出会いもあり多くの人との関わりができる。ただ上場企業にしては福利厚生が弱い。
- ・ 時差出勤が可能、在宅勤務可能、1時間単位で休みが取れる
- ・ 社会人学生です。愛知大学での学びがとても役に立ち、現在は社員を科目等履修制度を使い愛知大学で勉強することも研修の一つにしています。
- ・ 若手、女性を大切にする習慣があり、それぞれのキャリアへのフォローや制度も充実しているため。
- ・ 周囲の人柄がよく、働きやすい環境がそろっている。やりがいを感じられる裁量を与えられている点。
- ・ 純白です。(給与・残業・職場環境)給与は* *市内では上の方です。また、物価や地価も安いので暮らしに困りません。残業について、私自身はここ1年間の合計で10時間未満と非常に少なく、それを良しとする環境です。職場環境(人間関係)も、競争意識があまり無い為か、優しい人が多く、非常に働きやすいです。
- ・ 人に恵まれており、悩みもすぐ周りに話せる環境で、解決するためにすぐ動いてくれる。部署によるが、私の部署は有給もしっかり取れて休みも確保されており、むしろ休んでと言われるほど休みが取りやすい環境。
- ・ 先輩社員の皆様とはとても接しやすく、人間関係が良好に築けていることは仕事を続けられる理由の一つである。また、自身が営業職にやりがいを感じていることもあり、仕事に満足している。
- ・ 前職より転職をし、有給の取りやすさ、残業の少なさ、職場環境がかなり良くなったから。
- ・ 前職よりやや月給が低いが、自分がやりたかった仕事だし、人間関係や職場の雰囲気も良好である為。
- ・ 大学卒業後に派遣会社へ就職し、今年度になって派遣社員から正社員として登用されましたが、給与が大幅に上昇し、福利厚生等の待遇面でも改善がみられたからです。
- ・ 地方自治体の公務員としてはとても給料が高い。有休を取得する風土がある。希望すると受けられる研修が多い。市役所職員なので、引越しを伴わない。
- ・ 通いやすいから。
- ・ 特に不満がなく、周りの友人よりも待遇がいいと感じるから
- ・ 年休がとりやすく、残業も少ないため
- ・ 非常にホワイトです。

- ・ 風通しが良く長期休みもあり、仕事内容に関してもやりがいをもって働けるため。
- ・ 福利厚生がしっかりしていて、安定した給与を得られる。仕事もストレスが少ない点。
- ・ 福利厚生が充実していて、仕事内容もチームで何かを成し遂げたり、人とのつながりを感じられやりがいを感じているため。
- ・ 有給が取りやすい。他企業と違い交代勤務制であるため、月に 10 日ほどしか働かなくていい。自分の時間がたくさん取れる。
- ・ 有給が取れるので。
- ・ 有給はいつでも取得でき、残業もないに等しい。(サービス残業はもちろんない) 全国転勤でありながら家賃補助などの福利厚生も充実しており、年ごとに働きやすい会社になっている
- ・ 有給休暇が取得しやすく、ワークライフバランスがとれている。

【やや満足】

- ・ フレックス制度あり ・在宅可能 ・評価制度がしっかりしている ・人間関係良好
- ・ ホワイト企業の雰囲気はある ハラスメント意識は高い テレワークも積極採用あり働きやすい
- ・ まだ入社してそんなに時間が経っていないため判断がしにくいから
- ・ もう少しお給料をあげてほしかったから
- ・ ワークライフバランスがとれ、働きやすい環境のため。(部署による)
- ・ ワークライフバランスに対する不満はあるが、給料面や福利厚生は充実しているため。
- ・ 一般職は、基本的に残業がほぼなく土日休みで長期休暇もあるため(設備会社なので、職種により土日や長期休暇期間に仕事がある)
- ・ 営業職がまだ慣れておらず、日々難しく過ごしています。営業といっても荷物発送の機会がないことには獲得に繋がりません。輸送方法の一つの選択肢としていただいてクローズという結果が多いためやりがいを感じません。しかし、一般的な休暇時期(GW、お盆、年末年始)前後など、荷物の動きが止まる時期に決まって多くの苦情が来ますが、それだけ運送業が世に影響を与えているということを実感できて将来性は感じているので長い目で見てどちらかという満足です。
- ・ 完全在宅勤務で心身の負担が少なく働けているから。
- ・ 頑張れば頑張るだけ結果として着いてきます。ただ営業職ではあるので、かなり忙しく、結果が出ないと大変ではあります。やりがいがある仕事なので、非常に有意義な時間を過ごさせていただいています。
- ・ 基本給が低く、賞与額も少ないため
- ・ 休みのとりにくさなどは実際感じているが、福利厚生は充実していると思うから。
- ・ 休暇が多くて取りやすいため。
- ・ 休暇やフレックス制度で、働く時間をコントロールしやすい
- ・ 休日も多く福利厚生が充実しているため。
- ・ 休日取得の融通があまり効かないため。
- ・ 給与はこの歳で困らない程度や有給の取得しやすさ、組合においての提携店舗等の割引などがあるから。
- ・ 給与面等条件に一部不満はあるもののコミュニケーションが良好に取れており、問題点等を打ち上げやすい職場であるため
- ・ 給料が一定で、やや低いため 繁忙期がとても忙しいため
- ・ 教務/広報/就職支援など一貫して担当し幅広いスキルが身につく点や、生徒支援のやりがいは強く感じますが、労

働時間が長く体力的に長く続けられる仕事ではないと感じます。

- ・ 業務内容や待遇への不満はあるものの会社の雰囲気や姿勢に対してはあまり不満はなく、仕事をできているため。
- ・ 金融機関なので資格取得は大変だが取得したぶん資格手当で給料にプラスされるのが大きいと思ったからです。基本的に残業はほとんどなく、定時に帰れています。
- ・ 現時点ではそこまで不満はないから
- ・ 公務員ということで給与が安定しており毎年昇給があるため。職場の人間関係も良好で仕事をしやすいため。
- ・ 公務員のため、予算にしばられてやりたいことが出来ないことはある。給与に関しても、国の基準に準拠しているため、ぐんと上がることはない。福利厚生もだいたい満足だが、電車通勤前提であったり辛い所に手が届かないか感がある
- ・ 仕事のやりがいがある。人間関係が良好。仕事を通して日々成長していると感じられる。
- ・ 仕事の割に給料が良く、環境も良い。
- ・ 仕事内容・給与・福利厚生については、非常に満足しています。残業時間および、1人あたりにかかる業務負担を考慮すると上記満足度となります。
- ・ 仕事内容に対して給与が見合っていると感じるため。
- ・ 自分なりの働き方ができる
- ・ 自分の実力の割に給料が多いから。
- ・ 周りの同級生と比べて給与が多いため。
- ・ 住んでいる地域だけで見るとそこそこ安定している。
- ・ 小売業なので、土日連続で休むことは難しいが、有休も取りやすく働きやすい為。
- ・ 上司先輩後輩みんなが優しく 質問すれば教えてもらえるし自分の意見も聞いてもらえる ただ仕事量が出荷によっては決まるため 忙しい時とそうでない時の差が激しい 現在会社全体的に少し落ち込み気味なため 残業も制限されており 定時内で終わるために犠牲にしている仕事があり対応がなかなか難しい時がある（単純に私が仕事量に対応できていない）
- ・ 情勢を考慮していない高い目標を設けられ、ほぼ毎月達成が出来ない状況。にも関わらず、評価は基本的に成果主義かつ目標達成値を基準としているため、できる中で最大限頑張っても低評価が付く。
- ・ 人がいい。休みも取りやすい。
- ・ 人間関係がとても良好で、有給も非常にとりやすいため
- ・ 大企業なので全体的に水準が高いが、運送業のため、他業種よりも働き方改革や賃金上昇が遅れている。
- ・ 地域に特化した中小企業であるからこそ、地域住民の信頼も厚い。またこの規模だからこそ社内でも自分の意見を聞き入れてもらいやすく、またどんなことも融通がきく。
- ・ 自治体の規模が大きく、多岐にわたる仕事ができる。
- ・ 働きやすい環境であること
- ・ 同世代の平均給与と比較して高い。働き方が柔軟である。
- ・ 特段の不満がないから
- ・ 配属される担当によって、仕事量が大きく異なるため、残業時間や休暇の取りやすさが全く違うから。コロナ禍という理由もあるかと思うが、同期が対面できる機会が1年に1回と少ないため、交流が全くなく、同期の認識が薄くなりがち。
- ・ 繁忙期には残業があり、業務量も以前の部署と比べて増えたが、福利厚生や研修支援制度が充実していると感じるため。
- ・ 福利厚生がしっかりしていて、環境もよく働かせていただいている。給与面は基本給が安めだがボーナスは安定してい

て、残業もほとんどなく毎日 7 時間労働なため。

- ・ 福利厚生がやや乏しい。
- ・ 福利厚生が充実しているから
- ・ 福利厚生にあまり満足していないから
- ・ 福利厚生や有給の取得のしやすさはとても良いが、研修制度があまり充実していないことが少し残念。
- ・ 民間の賃上げと比べて低いため
- ・ 有給が取りやすい。
- ・ 有給が多い点と賞与が満足度に貢献している。リモートワークや時差出勤など、柔軟な勤務が出来れば最高です。
- ・ 有給は取りやすいが、大型連休は自動的に有休消化として使われてしまうところが少し困る。そのほかは人間関係で問題がない。上司も優しく同僚も接しやすい。
- ・ 有給休暇が取りやすく満足している。社内の雰囲気も良く、人間関係も良好に築けているため、特段不満な点はない。
- ・ 労働時間が長く、給与があまり高くないため。 仕事内容も部署により大きく異なり、適性のある配属先でなければやりづらさを感じる部分は大きい

【やや不満】

- ・ 休みのとりやすさ、ノルマがないこと、福利厚生は申し分ない。ただ、給与が 30 歳になるまであまり高くない。(県内企業と比べれば高水準) 家庭があるとなかなか生活が厳しい。
- ・ 業務内容・勤務体制にたいして給与が低いように感じる。改善していこうという動きはあるが、まだ昭和体質が残っている。
- ・ 業務量が少なく、達成感ややりがいを感じにくい。一般職のために、研修がなく成長の実感がない。
- ・ 雇用形態的にそもそも休みが取り辛い、それ以上に職員ごとの考え方が影響している部分も大きい。
- ・ 残業が多い
- ・ 時代遅れの思考。時代に見合った行動を取らない組織運営。
- ・ 人間関係があまりよくないから。
- ・ 人材不足であり補充の予定無し
- ・ 税務署勤務中は年次休暇を取りやすい。上司が厳しくない。
- ・ 転勤が容赦ない…… 給与は国家公務員給与法が適用されるため、満足度が高い。 近年は若手の俸給が増額傾向であることも良い。
- ・ 入社時は忙しく現在は全く忙しくない状況で、業務調整がうまくいっていない。3 か月で業務変更され、計画性が感じられない。
- ・ 部署によっては人の出入りが多く後輩も入らないため、業務が毎日変わらないことが多い。成長を感じにくい。
- ・ 弊社では部署ごとに忙しさが大きく異なる。また同じ部署内でも担当診療科によって、さらに忙しさが異なる。そのため同期内でも給料のベースは同じでも、仕事量におおきなバラツキがあるため不公平な部分が大きく見受けられる。私は 1 番 2 番を争う忙しい部署であり、その中でも 1 番ハードな診療科を担当しているため大きな不公平さを感じている。
- ・ 満足してはいないが、他に転職するほどの待遇ではない
- ・ 良いとも悪いとも思ったことがない。

【とても不満】

- ・ 教育体制、福利厚生、給与など時代に追いついていない部分が多いため
- ・ 業務内容に対して給与が低い
- ・ 社内環境が良くない。社長のワンマンで本来の***ができないし、***を甘く見られていて期待されていない。
- ・ 昭和体質の企業のため
- ・ 本社スタッフとして求められていることに対して、評価のされ方が難しく、日々の業務＋改善提案をしなければならない環境が大変である。休みも120日で基本的には長期休暇とかはなく、給料も残業代や手当頼りなところがあるため。
- ・ 満足度が低い理由として、従業員の年齢層が高く、企業の継続性について将来的に不安がある。新卒での採用も行っているが、退職が多く不安がある。

■入社前と入社後での「ギャップ」(抜粋)

- ・ 良くも悪くも社是や理念への尊重が社員に徹底されている。大企業にありがちな保守的な姿勢ではない
- ・ (入社前)定時で帰宅してたくさん遊ぼう！(入社後)残業疲れた、、家帰って寝よ。
- ・ ①通信環境に関するほぼ全てのレイヤーが提供範囲となる(回線だけではなく、サーバー・ICT ソリューション・無線・セキュリティ等) ②1人だけで提案が進まない(専門的な分野はSE 同席必須であり、さらにそのバックヤードにいる人間に対しても、提案状況や導入内容の詳細説明をしないとくいけない)
- ・ あまりない
- ・ あまりないが、部署によって性格が違いすぎる
- ・ お客様とはメールでのやり取りが多いため、接客がないから
- ・ ギャップがないように意識した面接を行なっているため、ギャップがほとんどない。
- ・ ギャップはとくにありません。
- ・ 結構、お給料は良い。
- ・ その職場ローカルルールがある。
- ・ どんな会社でもそうだと思うが配属先によって勤務形態もブラック度もガラリと変わるので、入社前に会う人事の方だけを見ていても職場の現実の雰囲気は分からない。自分は入社前に話を聞いた経営陣と実際に現場を回している人のマインドが大きく乖離していたと感じた。(経営陣の意識が浸透していない)
- ・ なかなか本部には行けない。
- ・ なし
- ・ ハードで残業が多いブラックなイメージがあった。 実際はやる事さえやっていけば時間は自由に使える楽しい会社。ハードなのは間違いないがやり方次第でなんとでもなる。 残業に関してはやりたい事が多くて残業してしまうことが多い。
- ・ ボーナスが異常に少ない
- ・ まだまだ紙文化。
- ・ もっと早く昇進できと思っていたが、そのエリアで店長が不足していたらなれるなど、周りの環境によるものが多いこと。
- ・ 意外と良い人(優しい)が多い。
- ・ 意識の低さ
- ・ 一般職だと、定型業務でやりがいがないと思っていたが、考えることも多く、人の役に立っていると感じられる。 一

一般職だとなにかと制限があると思っていたが、新しい業務をやりたい、何かを開発したい、イベントに参加したいと言えば、その機会を作ってもらえる。一般職から部長になった上司が女性でいて、数は少ないと思うが、一般職から管理職についている人がいて驚いた。一般職でも夜遅くまで残業する時もある。

- ・ 運転手は怖そうなほど優しいがスタンダード。
- ・ 営業時代は残業が当たり前であったこと(40 時間で調整)、配属先によってはベテランしかおらず社内営業も必要だったところ。
- ・ 家賃補助が要件を満たしてないともらえない(婚約者)
- ・ 休みを取れなくて帰りも遅いと思っていたけど違った
- ・ 求人には 3 年目まで研修ありと書かれており、研修がしっかりしていると思ったが、初日から現場に配属され 2 週間後くらいに新人研修を行ったことがギャップに感じた。また、研修の内容も意味がなく現場で教わるため、教えてくれない先輩だと全く教えてくれない。
- ・ 給与体系に一部不満あり
- ・ 強いて言うなら福利厚生です。他社と比べて少なく感じました。具体的には。リモートワークやフレックス勤務など、大手他社で導入されているような勤務体系がない他、年間休日 121 日のため祝日は長期休暇に吸われるので基本出勤です。有給も 20 日付与になるのに 6-7 年かかります。この点は他社と比較して見劣りする部分です。
- ・ 恐ろしいほど全てがアナログで、資料は紙だらけ。
- ・ 教育期間は長めに確保してもらっていたが、配属直前の教育が少しおざなりの内容だった
- ・ 業務で利用できるお金がとにかくない。必要なものの購入さえ難しく、工夫で乗り切る必要がある。
- ・ 業務量がかなり少ない
- ・ 元々業務量や労働時間が長いことは認識していたため、ギャップは特にありません。
- ・ 現場と事務がセットの事業所が多い気がする
- ・ 公務員だからといって労働環境が良いわけではない。部署により月の平均残業時間数に数百時間の違いがあり、残業時間数が多い部署はやりがいのある業務であるという訳でもない。数多にある部署の中で、いかに自分の働き方にあった部署に配属できるか、運に任せる面もあるものの管理職や面接官に伝えられる時にしっかり伝えることが重要である。
- ・ 今まで経験したことないようなことをお客様から言われたりする。
- ・ 在宅勤務がメインだが、当初の説明より出社日数が多い
- ・ 残業が想像よりも多かった
- ・ 残業が多い
- ・ 仕事量が多い
- ・ 思いのほか PC やシステム関係の知識が求められる。
- ・ 思ったより、市内出身者が多くない。半分以上は市外出身者。
- ・ 思ったよりホワイトだった
- ・ 思ったよりも人の入れ替えが激しい 派遣さん等もすぐに辞めてしまう人もいらっしゃる 中途はときどきいるが新入社員は 私の次の年に 1 人いたがそれきりいないのが少しさみしい
- ・ 思っていたより DX 化など進んでいない
- ・ 私たちの部署に対する扱いが雑 事務ではないのにジムの雑用の一部をさせられている
- ・ 時間外の当番制度での出勤が発生するところ
- ・ 自由度が高い
- ・ 実際に働いて生活をした時に、手取りの給料がかなりきつい。

- ・ 社員の日報管理などのデータ管理などの総務課と思っていたが、納品書、契約書、などの結構大切な書類を扱う、責任重大な役割だった
- ・ 社会のイベントが意外と多かった、キャンプ、ゴルフ等
- ・ 社会人ならではの独特な雰囲気のようなものはなかったこと
- ・ 社内体制が複雑であった
- ・ 若干の人員不足を感じる。一部の社員は激務に追われている。
- ・ 女性が多いと聞いていたが、部署によって差が大きい点。
- ・ 昇進、昇格のスピードが人によってかなり異なる。大卒や総合職は上がりやすいが、必ずしもエスカレーター先に自動的に上げられるわけではない
- ・ 人に感謝されることが少なく、直接言われるのはご意見が多い。
- ・ 人の命を助けるというやりがいと思ったよりも感じられない。しかし営業職であるもののノルマも緩く、クビを切られることもないのが良いギャップに感じた。
- ・ 人間関係が大変だと感じた。
- ・ 責任感がある人となない人がいて、仕事の取り組み方の違いにやりづらさを感じている。
- ・ 前職からの引き抜きで仕事内容もよく知ってるので特にありません
- ・ 全社平均の残業時間と、部門ごとの残業時間には乖離がある
- ・ 想像以上に女性社員が少なかったこと。
- ・ 想定よりも工事現場での施工管理の仕事が多かった。
- ・ 早いうちから責任のある仕事を任せられること。
- ・ 多岐に渡る事業部展開があるため、就活中にあまり触れられていない事業部だとイメージしていた企業像や仕事内容と大きく乖離する
- ・ 体力勝負の場面が多い。昼夜問わず外で働くので体調管理が大事。
- ・ 大学生の時点で下調べをしていたため特にギャップはないです。
- ・ 調達課の業務を理解できていなかった。忙しすぎた。
- ・ 東京で働きたかったのですが、入社後すぐに本社が新橋→神奈川県平塚市に変わり、新橋で働けなかったことがかなり残念でした。
- ・ 特になし。入社前の面談でいろいろ質問することができ、事実と異なる回答は特になかった。
- ・ 日直があることを知っていたが、ずっと 1 人でやるとは思わなかった。
- ・ 入社までは、営業は落ち着いたイメージだったが、入社し、客先の現場に行き、作業や工事・納品に立ち合うことに驚いた。
- ・ 入社時は総合営業職として入社したものの、入社後 1 ヶ月に組織変更で物流部に移動になり、業務がまるで変わってしまったこと。
- ・ 入庁してから 3 年想像していた公務員像とは大きく違う部署に配属となったこと
- ・ 年功序列、女性に優しい職場ではあまりない点。女性でも独身、子なしの人ばかり昇格しているため、子供がいて昇格するのは難しいと感じるから。
- ・ 派遣社員としてそれまで同じ職場で働いていたので、とくにありませんでした。
- ・ 非常にホワイトなところ。
- ・ 部署によっては外出が多い
- ・ 忙しさのギャップに驚きました。
- ・ 和気あいあいと仕事を行うところがギャップです。

■現在の仕事に対して感じる「やりがい」（抜粋）

- ・ 9 月から化粧品のエリートレーナーに昇進します。頑張って結果を出せば、本部の人も見ていてくれる、という環境がいいなと思います。
- ・ アーティストと近い距離で仕事をしながら、自分で動いて掴んだ仕事が直接アーティストの為になり、ファンの方々が喜ぶ姿も間近で感じられる点
- ・ あまりない
- ・ イベントなどを会社の施策に合わせて考えて実行できる点。 新入社員研修の講師、研修内容を決めて実践できる点。
- ・ お客様と直接お話す仕事なので、感謝されたり役に立っていることを実感できやりがいを感じます。
- ・ お客様に喜んでもらえる時
- ・ お客様に直接ありがとうと言ってもらえること 日々の生活を支えていると実感できること
- ・ お客様の笑顔・素の部分を見せていただけたとき
- ・ お客様従業員の働きがい向上を支えていることを実感する時
- ・ ガイダンスやインターンシップで対応した学生が、当社への入社を希望している時や、当社についてもっと聞きたい姿勢など、やりがいを感じる。
- ・ コミュニケーションが重要で、相手に理解するように働きかけをすること。
- ・ チームで目標に対して取り組み、成長していける過程を楽しめる。 人同士のつながりを大切にしているので、お客様や同僚の笑顔や前向きな変化を感じられる。 会社として変化にポジティブで、一日の中や長期でも変化があり刺激がある。
- ・ ホテル開発に 1 から携われる
- ・ まだ設立直後の部署なので手探りが多いがうまく行った時の達成感はある
- ・ 一つがスケールの大きい案件の為、結果として表れると報われる事
- ・ 運賃見積もりの問い合わせをいただいてからご出荷いただけるとやりがいを感じます。到着日厳守の荷物の追跡を滞らないようにフォロー等行って感謝の言葉をいただく時もやりがいを感じます。
- ・ 営業で仕事が取れた時はやりがいを感じる。
- ・ 営業をやる中で、一人一人違ったお悩みやご要望を抱えるお客様が下り、その方々の需要に応えられたときにやりがいを感じる。
- ・ 何かを解決したときに達成感を感じます
- ・ 会社を支えている人事部としてやりがいはある。今度の人生においての経験としてはいい環境である。
- ・ 改善提案を行い採用目標人数や優秀な学生の採用として結果が出ることがやりがい。 対外的な仕事で広報的な仕事も多く、魅せ方、伝え方の工夫が必要な点も面白い。
- ・ 開発した部品が商材として世に出ること
- ・ 開発に携わった機能がついている車があると「この機能担当した」などの自慢ができるところ
- ・ 各区役所や土木事務所、スポーツセンター等に対して業務を伝える指揮官としての役割を担えることにやりがいを感じている。また、区役所で勤務していた頃は、市民の方の相談に乗り、解決へ繋げることに強いやりがいを感じていた。
- ・ 学生が納得のいく進路に決まるのをお手伝いできたときや自分のやりたいことを新たに企画・実現できたとき。特に自分に自信のない学生が自分の良さに気付くお手伝いをできた時にやりがいを感じます。
- ・ 感謝されたとき
- ・ 感謝をされること 12 月 3 月の申告時期を終えた時

- ・ 管理地内の施設が更新するさまを見続けられること
- ・ 基本的にはホテルへのシステム営業となるが、社長との直接の営業をかけられる点。あとは病院の院長とのやりとり等あまり他ではない業態かなとは思う。
- ・ 期末決算が大変ではあるが、乗り越えたさに充実度がある。
- ・ 客先は様々だが共通して世に製品を送り出す「プラント」を相手にしているため、自分の仕事が社会への供給の一助になっていると実感できる点
- ・ 給与や勤怠、年末調整などを担当していますが、労働法や会社の規定などが沢山絡んできます。大学時に取得したFPや、学んだ法律が出てきて、社内の人に説明できた時は嬉しいです。
- ・ 強いて言えばドクターと話せることは非常に面白くやりがいを感じます。文系で医療について全く知識がなかった人間がオペの打ち合わせをドクターと行っているのは他の職種では味わえないやりがいだと思います。
- ・ 業務の中でスキルを磨き、そのスキルを活かしてより効率的に業務をこなすことができたときにやりがいを感じる。
- ・ 経理、財務、税務、労務と幅広い経験ができる点、申告後に得られる達成感、顧客からの相談に親身になって応えることができる点はやりがいを感じる。
- ・ 経理業務に全般関わることができる 改善したいこと等は自由に提案、改善ができる
- ・ 決定権が思いの外あること
- ・ 顧客からの感謝されたとき
- ・ 工場内にある空調や排気等のユーティリティ設備の保守管理を行っていますが、工場の部品生産を陰ながら支えているということを実感しながら働いています。
- ・ 高価な商品を扱っていますので、お客様に選んで良かったと言われる一言が頑張れる力に繋がっています。
- ・ 最先端の技術と世の中のトレンドをいち早くキャッチ出来ること
- ・ 仕事をしながら保険、資産形成の知識やスキルが自然とついてくるので自分の今後に役立つ。
- ・ 仕事量がとてつもなく多い時期があるが、それをミスなくこなせたとき。疲れと共にやってやった！と達成感がある
- ・ 子どもに関する課ということで、公務員としては改革的なことを求められる場面が多いように感じる。また、公務員は職人の年齢がバラバラなため、若手はデジタルに関する知識が求められていることも感じる。
- ・ 市民の方から感謝される時
- ・ 市民の方に喜ばれるとやりがいを感じます。
- ・ 自らが考えた売場が売れること
- ・ 自社のサービスが社会の役に立っている自信がある
- ・ 自身で立案した施策が成功したとき。
- ・ 自発的に考えて仕事できるように心がけています。
- ・ 自分が紹介した商品が売れたとき
- ・ 自分が提案した商品が採用され、実際に小売店で売られているのを見た時一番やりがいを感じる。
- ・ 自分が導入したものが、職員の業務を助けていると感じるとき
- ・ 自分でシナリオを描き、実現に向けた動きでマーケットを動かすことができること。
- ・ 自分で配信した広告が、コンバージョンに繋がると嬉しい。
- ・ 自分の実績がインセンティブに反映しわかりやすい。年に1度表彰式があり、表彰対象に選ばれると頑張った良かったと思える。
- ・ 車が売れた時の感覚はやりがいになる 給与形態的に手当が付くのは登録が重なった時だからその時はかなりいい
- ・ 周りを見て率先して動きフォローできるところが私が今の部署にいる意味なのかと思います。
- ・ 上下水道事業というのは当たり前にあるものだが、当たり前にあるようにするために多くの人によって支えられていること

を能登半島地震の災害派遣を通して感じた。

- ・ 上司から信頼されているとすごく感じられる。ミスした際は厳しく言われるが、フォローもしっかりしており、改善しようと前向きになれる。
- ・ 条件の厳しい仕事を終えた時。
- ・ 新規開拓のため契約がとれたときの達成感がある また、幅広い商材展開が可能なので様々な角度から顧客へアプローチできる
- ・ 新卒採用を担当しているため、学生が内定承諾をし入社後に社員として働いている姿を見られるところ。
- ・ 身近な人、設計者のサポートができていて感じるとき。 後輩にこれまで学んだことを説明できたとき。
- ・ 人の役に立つ時。
- ・ 人事や給与の管理が仕事なので責任が重い、やり切った時の達成感がある。
- ・ 人々の生活の当たり前を支えられるところ。
- ・ 世界各地の観光地などについて学べるところ
- ・ 政策決定に携われること。
- ・ 生徒の人生に大きく関わることができる点。
- ・ 製品の検査を主にしているが 自分で測定方法を見つけたとき それを実行して正しく測ることができたとき
- ・ 属する営業所の実績拡大 製品が世に出た時
- ・ 多種多様な家族に関する問題に直面し、それらに対して、担当と話し合いの上、答えを導くときに、やりがいを感じる。
- ・ 多種多様な人材と関わるため素直さと柔軟さとコミュニケーション能力が養われる。 大幅な裁量権が現場にあるので責任はあるが仕入れ販売、売り場作りが自分の意思でできる。仕事に夢中になれる環境が整っている。
- ・ 大手商社の事業会社として、グループのネットワークを活かして様々な形で途上国支援を行えること
- ・ 知らない世界を少しずつ開拓していくような感覚がある。日々少しずつだができることが増えていく実感が得られることがやりがい
- ・ 地域の商工業者のサポートを通じて感謝が生まれる場面
- ・ 国家公務員からの出向で現在市役所勤務だが、自分の仕事がまちづくりに間接的にでも関与できていることがやりがいです。
- ・ 提案映画ができる、自分が売ったものが世の中に出回っているとき。
- ・ 適正な申告をするように指導することが使命なので、脱税をしている会社を調査し、正すことがやりがいと感じています。
- ・ 日程調整や、気遣いなどでお礼を言われる瞬間。
- ・ 日本唯一の貨物鉄道を支えることができているところ。また、列車が遅れた時にうまく整理して列車が定時にだんだん戻っていくところにやりがいを感じる。
- ・ 半導体事業の貿易事業なのでスマートフォンやテレビなどを見ると自分の活動が関わっていることが日々実感できる。コンテナ船、飛行機で大量に輸出入するので、金額がかなり大きくなる。また法令や税関との調整を乗り越えて無事に輸出できるとやりがいを感じる。
- ・ 病院勤めとはいえ、患者さんに直接何かを行うことはほぼない仕事だけど、職員に対してでも対応できることはたくさんあって、何か役立てることができた時はとてもやりがいを感じます。チリツモで頼ってくれた時や、聞きやすい環境を他部署とつづことができて、仕事しやすい関係性を構築できているなど感じます。
- ・ 目標に対し達成したときや、問題を解決した時にはやりがいを感じます。
- ・ 輸出入と大きい仕事ができること
- ・ 様々な事情を抱えた企業とスタッフ双方のバランスをとり、より良い形で着地させる介在価値

■在学中のキャリア支援体制についてご意見、ご要望（抜粋）

- ・ OBOG 探訪や先輩との交流会を提供して貰えてよかった。ただ、最初はキャリア課に行くのは緊張した。かなり意識を高くして行かないと行けないと思っていたので、意気込まなくてもいいような環境、雰囲気だといいなと思う。
- ・ OB の話を聞ける機会をより増やして欲しい。採用担当者なしで OB とだけ話せるとなお良い
- ・ OB 訪問は嬉しかった
- ・ OB 訪問記の強化、または就活生への OB コネクションの形成
- ・ OG や OB ベースのインターンや説明会
- ・ あなたならここもいいんじゃないかという、大学側からの推薦がもっとあったら視野も広がったかなと思う。
- ・ いい会社とはどういう会社なのかを教えて欲しい。給与がいいところなのか休みが多いところなのか、実際のリアルな部分を教えていただくと、より会社選びの幅が広がると思いました。
- ・ オンライン面接の画面の明るさなどの調整方法を教わると面接の時に印象がよりいいかもしれないです。
- ・ ガクチカが弱い学生に対する資格取得への誘導
- ・ キャリア支援センターで紹介していた業種が偏っていると感じた事がある。より幅広い業種の OG・OB がいる企業を紹介してもらいたいと思った。
- ・ キャリア支援課の方にはよく電話で話を聞いていただいて励まされた。
- ・ このアンケートの設問もそうだが自分のような社会人入試で入った者や何らかの事情などでストレートで進学していない者への想定が全体的に足りないと感じる。
- ・ コロナ禍で社会の先行きが不透明な中、全然内定がもらえなかったわたしに最後までたくさんアドバイスをくださり、面接指導をしてくださり、大変支えていただき、感謝しております。
- ・ とくにありません。
- ・ どこに就職してどんな仕事をするのかよりも、何を考えてその仕事を選び、その生き方をしているかのほうがよっぽど大切。世の中のほとんどの職種は新卒での就職事例がないだろうけれど、おそらく多くの人はその後転職しているので、そこまで追ったら在校生の知見も選択肢も広がると思う。
- ・ とりあえず、ガクチカ等について素朴な感想を言ってもらえるだけでありがたかった。また、先輩たちの記録？みたいなのをよく使っており、それを参考にガクチカ等を考えることも多かった。強いていえば、SPI で受けられる公務員試験の存在を知らない人が多い気がした。民間志望者も、知れば興味を持つ可能性があるので、岡崎・豊田・刈谷など、公務員試験を受けなくても受けられるということを周知してはどうか。
- ・ どんな職種があるかを紹介してほしかった。就職してからとりあえず営業希望という学生がとても多いため、他の職種も知ってほしい。
- ・ もう少し内定後のフォローがあると嬉しかった。内定後のフォローが特になかった印象のため。
- ・ もっとチャレンジを促して欲しかった
- ・ もっとレベルの高い職員がいると良かった。面接練習してもらっても、人によって言うことが大きく異なったので使うのを辞めたから。
- ・ より OBOG の方からざっくばらんに話を聞く機会を増やす
- ・ 愛知大学の事務に就職する方法等大学事務職員へのキャリア支援もあれば良かったように思う。公務員へのセミナー等は良かったように思う。試験による金銭面の優遇制度は非常に助かったので、継続していただけるとこの先も公務員志望者が一定程度入学する動機になると思われる。
- ・ 愛知大学は堅すぎる！安定思考！ 公務員や士業を目指す学生が多いというのもあるが、もっと柔軟に様々な業種のインターンを紹介してあげて欲しい。

- ・ 一般職や総合職へ就職を強く押し進める雰囲気は息苦しかった。
- ・ 覚えていません。
- ・ 企業の学内説明会はとても参加しやすくよかったです
- ・ 今回のような、卒業生アンケートで得た意見の中でも悪い点を包み隠さず教えてほしい。(この企業は残業時間が長い、給料が全然上がらないらしいなど)
- ・ 在学中にもあったかもしれませんが、OB 紹介(訪問)制度で、志望企業のリアルな声(会社説明会などでは良い部分を多く言うため、悪い部分など)を聞ける機会を設ける。 大学卒業後の 1 社目の会社情報を記載する欄がなかったため、情報が希薄となり申し訳ありません。必要な場合には別途ご連絡いただければお伝えできます。
- ・ 在学中は 1 年目からキャリア支援課での OBOG 探訪記のプロジェクトに参加し、働くイメージを具体的に持つことが出来ました。キャリア形成について考えるきっかけとなり、今では希望の仕事で働けており感謝ばかりです。当時、キャリア支援課の * * さんには大変お世話になりました。
- ・ 私が在籍していた国際コミュニケーション学部国際教養学科からは公務員を目指す人が少なく、公務員講座も受けていなかったため、個人で就職活動を進めていくことが大変でした。
- ・ 私が受けたところは、履歴書の内容や面接の内容で判断というよりかは、雰囲気だったので、好印象の見せ方を練習できると良いと思う。内定お断りに困った人もいるので、断り方も教えてあげると良い。
- ・ 私の就活時期はコロナ 1 年目だったこともあり、大学に行くこともできないため、面接練習や ES 対策もなかなか相談できなく孤独感を感じながら就活をしていた。面接対策や就活相談、企業の紹介など、もっと学生に寄り添った対応があったら良かった。
- ・ 実際、ファイナンシャルプランナーの資格を大学の資格講座で 2 級まで取りました。人事として働くていく上では、本当に知識としては物足りないと感じます。社労士の資格を大学時代に取っておけば良かったといつも思います。資格を取ろうとするタイミングで気軽に聞ける環境、社会人の率直な感想などがもっと気軽に知れる場があったら良かったなと思います。
- ・ 就活のオンラインセミナー オンラインの方が気軽に参加出来ると思うので。
- ・ 就活の初歩の初歩、どういった業界、会社があるのか。就活の重要性
- ・ 障害者雇用について少しでも良いから情報があれば良かったです。
- ・ 積立や資産形成の授業があるといいなと思いました。
- ・ 卒業生の方と交流できる機会があれば嬉しいなと思いました。 実際に働いている方と話せる機会はなかなかないですし、生の声が聞ける機会は貴重であると思います。
- ・ 他大学へ伺うことが多く、大学内での求人、インターンシップ支援など充実していると感じた。もっとキャリア講義などを出しても良いと感じた。
- ・ 体系的にプログラムが整っていて充実していた印象です。個別相談を利用させていただいた際も、とても丁寧にご対応くださり大変助かりました。1 つ困ったことで挙げさせていただくと、求人ナビログイン時の「ユーザー名」の確認が配布されたプリント以外で簡単にできなかったことです。大学ウェブサイトなどで公開されているとより気軽に利用できたかなと思います。
- ・ 大きい会社と小さい会社の研修制度や待遇の違い また、1 度短期間で離職したらどれだけ転職が苦勞するか(求人の質が大きく落ちる)
- ・ 大学ならではの支援が充実していたらよいと感じた 当時何度か利用したが伝えられる内容がネットで検索したらすぐに出てくるような話しか出てこなかったような記憶がある 身だしなみや面接の質問対策のようないくらでも調べられるようなものより大学を通してしか調べられないようなことを伝えたほうが良いと思う
- ・ 大企業に勤めるのを目標にするのではなく、個人としての市場価値を高めるため、今後のラインプランを含め一社目

にどこに就職するかを考える機会があってもよかったかと思います。

- ・ 大手だけでなく中小企業の案内などが欲しかった
- ・ 転職となると資格が欲しくなる。パソコン系の資格の支援があると良かった。
- ・ 東京オフィスは継続したほうが良い
- ・ 内定が決まったら、その内定先の企業に OBOG がいるなら会って話してみたかった。会社の雰囲気を掴めると思うので。
- ・ 非常に親切にしてくださったので感謝しております。
- ・ 本気でやってなかったのが不明
- ・ 面接の練習をしていただいた時に、あまり参考になるようなアドバイスをもらえなかったため、会社・官公庁の下調べ(就職体験記などから実際どのような質問をされていたのか等)を行ってからアドバイスをしていただけるとより就活生のためになると思いました。
- ・ 面接練習の回数を増やして欲しいです。

■これから社会に出る後輩学生に対して伝えたいアドバイス（抜粋）

- ・ あまり早い段階で視野を狭めず、まずはいろんな業界を見て知ることが大切だと思います。
- ・ イメージや憧れだけで企業を選ばず、会社が法令遵守しているか、悪い面も教えてくれるか、より良くしようと取り組んでいるか、なども見ると後悔なく企業を選べると思います。自分が企業の何を重視して選びたいのかモチベーションリソースと照らし合わせて是非考えてみてください。
- ・ インターンは行っても行かなくても、企業側の印象は変わらないが、就活生が企業の雰囲気を知るために、インターンや説明会で会社を訪問することはとても大切です。コロナ禍で増えたオンライン説明会は、就活生側は気軽に楽かもしれないけれど、その企業の良し悪しを知るのに限界があります。企業側も同様に、その企業に合う子かどうか面接前にチェック出来るし、入社後雰囲気が思ったのと違ったので辞めますって人の処理をするのも面倒なので、少なくとも私の会社は来社を重視しています。
- ・ 1 社目でなにか不満があったら全然転職していい！自分に合う会社は必ずある
- ・ 1 社目で人生が決まるというわけではありません(もちろんひとつの会社に長く勤めるのは素晴らしいことですが、)。他にやりたいことが出来た、不満がある、など人によって理由は様々ですが、転職する、部署移動を希望するなど選択肢はたくさんあります。もちろんやれることは全てやって第一希望の会社に入社できることがベストと思いますが、気合いすぎず時には息抜きをして頑張ってください。
- ・ 1 年目から就職を意識すること。どのような人生を歩みたいか考える癖をつける。
- ・ ギリギリになって焦らないように、早いうちに様々な業界を見ておくといいと思う。
- ・ サークルを自主的にやったほうが良い 自主性を育てほしい
- ・ しっかり遊んでしっかり就活もして後悔ないようにしてください。
- ・ スキマ時間は就活にあてること、早すぎることはない
- ・ その会社を好きになって入社すると思います。
- ・ どの会社に行くかではなく、何をしたいか就職するかが大切だと思います。自分が社会人になってどうなりたいかをしっかり考えてほしいです。
- ・ もっと真剣に学んでおいたほうが良い 何事においても バイトでもかなり経験できる
- ・ 何が自分にとって 1 番大切にしたいことなのかを考えて会社を選ぶといいんじゃないかなと思います。お金が 1 番だっ

たとしても、バリバリ残業してでもお金がほしいのか、自分の時間も大事にしつつお金も大事にしたいのかでは選ぶ会社が違ってくると思うので。

- ・ 外発的動機より内発的動機で企業を選ぶとマッチしている気がする。
- ・ 企業研究をしっかりと、将来について真面目に考えて欲しい
- ・ 休みが友達と合うかとか結構重要でした。全然合わないと人生つまらない。
- ・ 給与が高い、休みが多い、などで会社を選ぶと、苦勞する。なぜ給与が高いのか、なぜ休みが多いのか、会社の雇用条件などをしっかりと調べた方がいいと思います。
- ・ 給料は仕事内容ではなく、業種と会社の規模で決まることを知って欲しい
- ・ 業界を絞りすぎないこと。一つくらいは、自信を持って面接で言えるエピソードを作っておく事。
- ・ 継続してきたもの、獲得してきた資格等が何もない人は社会という競争社会で勝ち抜いていくことは非常に難しいです。自分はこれをやってきたというもの一つでも見つけて欲しいです。
- ・ 公務員を志望される方 一つ結婚さて、子供を産んで、家を建ててのリアルな想像をしておいた方がいい。特にやりたいこともなく、とりあえずって考えると公務員は転職が本当に厳しい。ただ、30 歳くらいから結婚を考えている方や、女性なら公務員はめちゃくちゃ良い。あと、市町村や国家より県庁が 1 番良いと思う。
- ・ 今ある時間の有効活用。特に旅行
- ・ 今を存分に楽しんでください 多少無理してでも県外に遊びに行ったり海外行ったりして経験を積んでください
- ・ 最近はインターンシップへの参加や就活が以前と比べ前倒しになっているので、1、2 年生のうちにたくさん経験を積み、様々な業界を知ることが大事だと感じます！自己分析なども大切です！
- ・ 最初は職種や業種をあまり絞りすぎず、興味なくても広く深く研究することをお勧めします。自分自身公務員なんて全く眼中になかったのに、公務員として働いているので…。
- ・ 仕事が人生の全てでは無いため、気負いすぎず就職活動に望んで欲しいです。
- ・ 私は卒業後 1 年間は別の自治体で会計年度任用職員として勤務しました。そこでの経験のおかげで、その後、希望する自治体の採用試験(正規職員)に合格することができました。社会人に必要なことは社会人になってから身に付くことも多いです。もし就活が自分の思うようにいかなかったとしても、どんな経験も無駄ではないと思うので頑張ってください。
- ・ 自分がどのような人生を送りたいのかをしっかりと考え、それを実現できそうな会社を選ぶことが大切です。そのために自分がどういう時に喜怒哀楽を感じるのかリストアップすると自分軸が定まるかも？
- ・ 自分が思った通りの結果、就職先、配属先にならなくてもまずは頑張ってみて欲しい。続ければ、その状況を楽しめるようになるかもしれないので、辞めずに諦めずにひとまず踏ん張ってみて欲しいです。
- ・ 自分のやりたいことや置かれている環境は変わっていったり当たり前だし、仕事なんて案外いくらでもあるから人生設計はいつでも描き直せる。何をやるにしても、どんな経験も生かし様がある。いろいろな人にアドバイスを聞いてみることは大切だけど、それがすべて正しいとも限らないし、自分にも合う方法なのかも分からない。誰に何を言われても、最終的には自分がどうしたいかで決めれば良いと思う。
- ・ 自分のやりたいことを見つけるのは難しいと思いますが、ぜひ会社のこと自分のことをしっかりと見つめ直し納得して就職活動を終えて欲しいです。
- ・ 自分をってください。
- ・ 社会に出てからは仕事以外の新しい知識を 取得する時間を確保するのは難しいので 大学生のうちにできることやりたいことは しておいたほうがいい もちろんバイトやサークル、友人との遊びなど娯楽も OK
- ・ 社会に出てからも資格勉強をしておくとか転職する時に役立ったり、心にゆとりを持てると思います。
- ・ 社会人は学生時代の環境と違い、常に上司先輩が周囲にいます。私は叱責が怖いので、当たり障りのない行動を

し続け、良くも悪くも学生時代特有のトガリがなくなって来ました。営業をしていると時には強気に出ないといけないことも多々あるので、今は学生時代の自分だったらと考えながら働いています。なので社会に出ても各々今の自分像を大事にして欲しいと思います。

- ・ 授業終わりの感想文やレポートをしっかりと書くこと。メールや報告書の作成など、分かりやすい日本語を使い、考えてまとめる力が日々の業務で必要と感じる。
- ・ 就活イベント等、人事担当者と顔を合わせられる機会には山ほど行ったほうがいい。愛知大学のメリットである立地を活かして、名駅付近でやっているインターン等、空きコマ等を使って行ってみると良い
- ・ 就活に資格は強い。少なくとも継続的に学び続けられるというアピールポイントとなる。
- ・ 就活のときにどれだけ調べても、実際に就職すると見えていなかったものが見えてくる。人間は変えられないからどうしてもその社内環境が辛かったら転職すれば良い。
- ・ 就活の前にバイトやサークルを通じて同年代の人だけでなく上の世代の方とも話すきっかけを作ると学びがあると思います(社会人のマナーや世の中のどんな仕事があるのかといった面で)
- ・ 就活は大学や資格受験ではないので、試験突破するかどうかは全てではないこと
- ・ 就活時に考えていなかった結婚出産が視野に入ったときに、本当に続けられる仕事なのか、転職ありきで勤めるのか、一度考えてほしいと思います。私は当時上記について、考えておらず全国転勤のある会社に勤めましたが、いつ転勤と言われるかびくびくしながら働くことになり、転職しました。
- ・ 就活中に自分が何をやりたいのか、どんな社会人になりたいかを想像しながら頑張ってください！
- ・ 就活中はやりがいとか、どういうことを実現したいかを考えることもあると思うが、新しい生活スタイルになるものと念頭に入れる。給料や、いつ休んでどれくらい休みがありそうかを実際の生活として想像したほうがいい。
- ・ 就職したら、わからないことは質問する、聞いたことはメモをすることが大事です。
- ・ 就職するまでは学歴が全てだと思っていました。確かに知識の多さは無駄にはならないし、アピールポイントになりますが、どちらかと言えば、その職場への適応能力の方が大事なので、積極性、協調性、責任感のあたりを大学生活の中で身に付けておくと、職場に入ってから困らないと思いますし、面接でそういう部分をアピールできると強いと思います。
- ・ 就職活動では学生時代に努力したことを聞かれやすいため、ゼミでの研究やサークル活動など大学生としての時間は有意義に過ごした方がよいと思います。
- ・ 初めてのことに何度も遭遇するが、一人で抱え込まないこと。また自分の意見をしっかりと持つこと。
- ・ 焦らず一つ一つコツコツとやりましょう。
- ・ 焦る気持ちもあるかと思いますが、業界を絞り込むのも早すぎると後悔したというケースも聞いた事あるので時間に余裕があるうちに自分が入社する可能性が低いと思う業界のインターンや説明会にも行ってみるといいと思う。
- ・ 常に謙虚な姿勢で、相手の立場に立って物事を考えること。また、4.5 月の段階で担当業務の 1 年のスケジュール感を大まかに理解して業務に取り組むことが重要です。
- ・ 心身の健康は何にも勝ります。
- ・ 人だけでなく組織がどんな体制や取っているのかみるといいと思います。人が良くても組織が悪いと苦しむことになります
- ・ 人生の中で就活は非常に重要なステップであることをよく考えて、この先どういったキャリアを歩みたいのか真剣に考えること。
- ・ 税理士資格に限らずですが、資格があることはとても大きなアドバンテージになると確信しています。在学中にやりたいことを見つけて資格取得をしとくことをお勧めします。(働いてからだと勉強する時間がなくかなり難しいです。)
- ・ 全て将来につながるので、今を楽しんで一生懸命に生きるといいことがあると思います。応援しています。
- ・ 多くの方は、社会に出てから初めて経験する仕事が多数だと思いますが、慣れややりがいは後から付いてくるものです

で、仕事選びに関しては過度に不安になる必要はありません。長く仕事を続けるためには良好な人間関係を築くことが大切ですので、コミュニケーション能力を磨いてください。

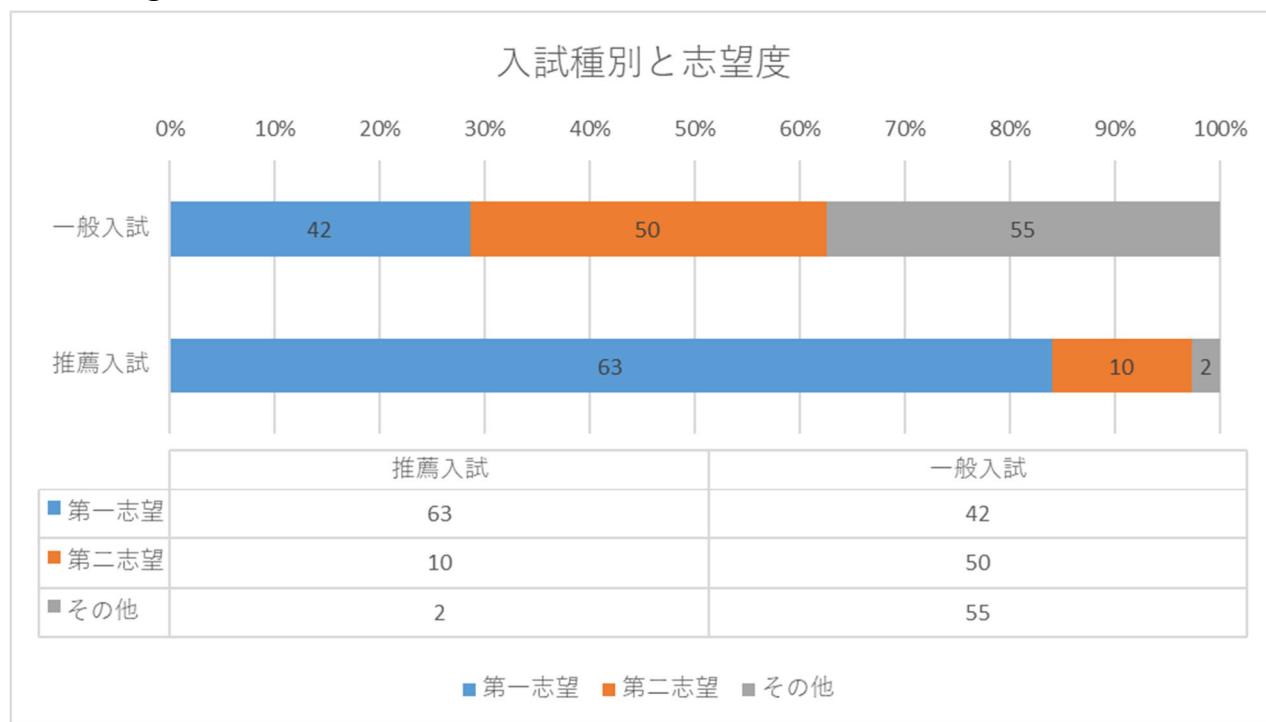
- ・ 妥協と柔軟性、愛嬌、忍耐が大事です。バイトをしている人はわかるかと思いますが、社会に出ると理不尽なこともあります。が、それをわかってくれる大人もいます。頼れる人に頼って頑張ってください。
- ・ 大学で学んだ事が社会人として武器になるよう意識して欲しいです。特に学んだノートや資料は是非保管して欲しいです。社会に出てからも資料作り等結構役に立ちます。
- ・ 大学生の期間は自分のやりたいこと、興味あることを見つけることができる大切な期間なので、時間を有効に使うためにもキャリア支援課のプログラムを受けてみることをおすすめします。
- ・ 大学生は思っていたよりも短く、あっという間でした。あまり考えたくないことかと思いますが、小さいことでも構いせんので就活の準備は早めに行くと良いと思います。
- ・ 大学卒業後の進路選択は、自分を見つめ直す良いきっかけになると思います。しっかりと自己分析で自己理解を深め、自分がやりがいを持って働ける職場やキャリアパス等を選択できると良いと思います。将来の自分があの時頑張っただけよかったと思えるような納得のいくキャリアデザインができるよう、応援しています。
- ・ 淡々とこなす職種が良いと思い、一般事務に就きましたが、長く続けようと思うと、やりがいや達成感、スキルアップできる会社の方が充実感を感じられるかなと思いました。
- ・ 長い目でじっくり考えて自分の納得のいく勤め先を見つけて欲しいです！
- ・ 転職だと、前職で何をやってたかで条件が絞られてくるので、就活は必死にやったほうが良いと思います。
- ・ 日本ではまだ新卒重視の採用ですので、ポテンシャルで採用してもらえる分、ファーストキャリアは大事にして欲しいです。
- ・ 無理は禁物 何事もほどほどが 1 番
- ・ 無理をしすぎないようにすること 何か失敗したりうまくいかなくても「ダメでも殺されるわけじゃない」というくらいの気持ちでいたほうが良い
- ・ 明るく元気にニコニコしていれば案外どうにでもなります。
- ・ 明確にやりたい仕事が決まっていたとしても、できるだけ多くの業界の、多くの職種の仕事を調べてみて欲しいです。「知っている」ということはそれだけでステータスです。
- ・ 様々な企業を見て、自分の就活軸と組み合わせてみて、1 番マッチする企業を自分の判断で決めて欲しい。(売り手市場の今、自分たちが選ぶという気負いを持って欲しい)
- ・ 様々な業界のインターン(現場)に行こう！行けないなら業界分析する。志望する業界だけ見てもダメ！社会での他業種との繋がりが見えないから！他業界からの視点を持っていれば就活で有利なのは間違いない！
- ・ 様々な経験をするのが大切だと感じる。客先と話をするとき、ちょっとした雑談で場の雰囲気や和ませることができる。そのための話のネタを増やすためにも、多くの経験をしておくと思う。
- ・ 履歴書は資格や経歴だけでなく、いかに大学生活を満喫させていたかを見ていたりするので、自分の手で学生生活を満喫してください
- ・ 履歴書を面倒くさながらずががんばれ

3. 教学関係調査項目：在学中の学生生活の評価

■ 入試種別と志望度

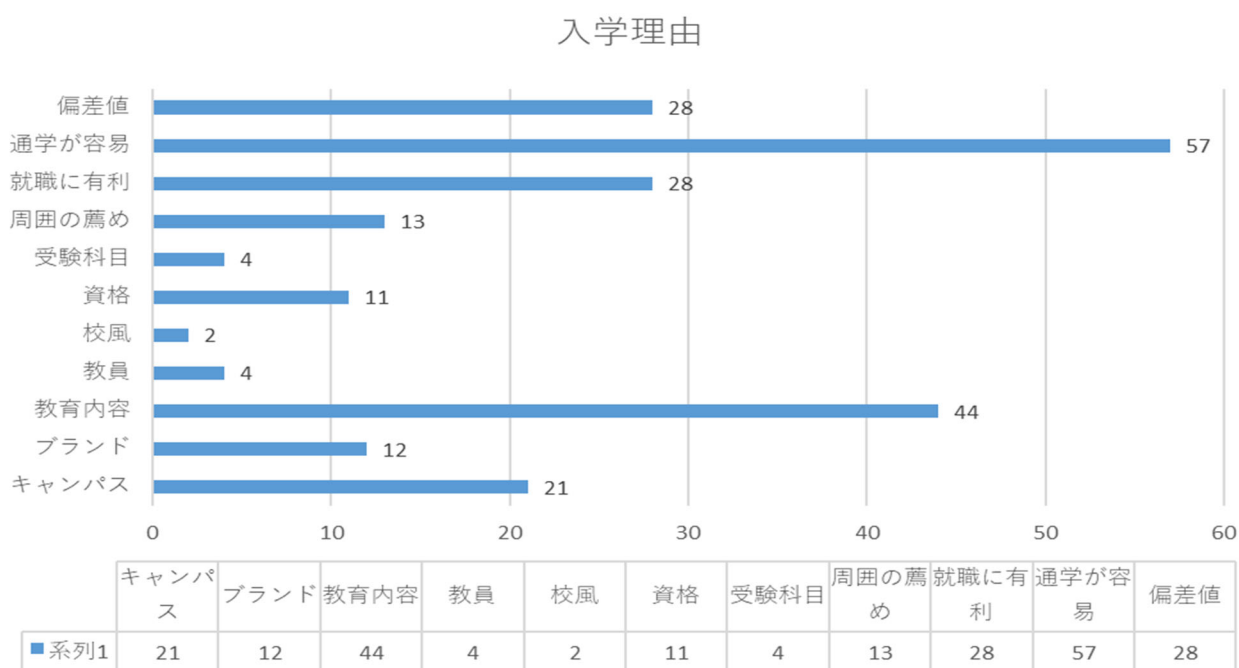
設問：①あなたが入学した試験の形態についてお伺いします。

②あなたの愛知大学の志望順位は何番目でしたか。



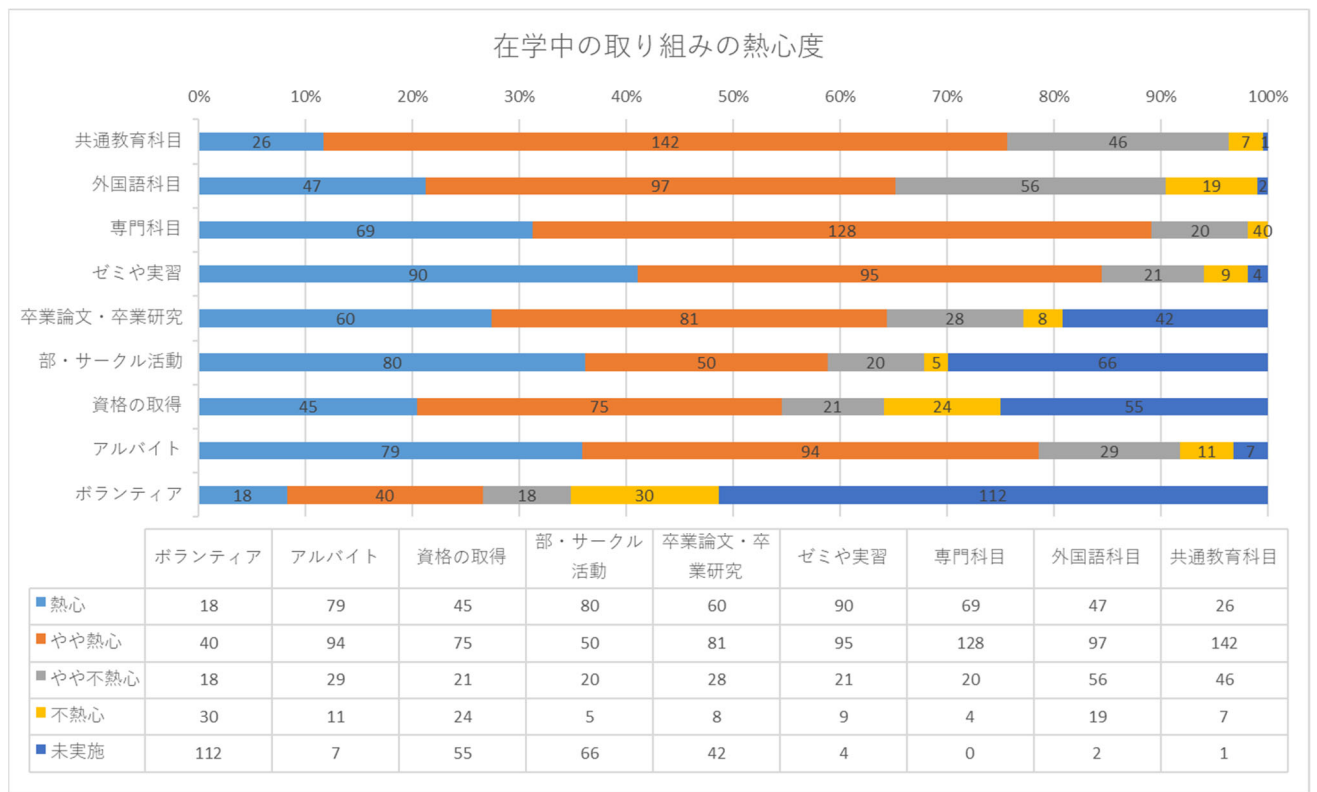
■ 入学理由

設問：愛知大学に入学を決める際、最も重視した理由は何ですか



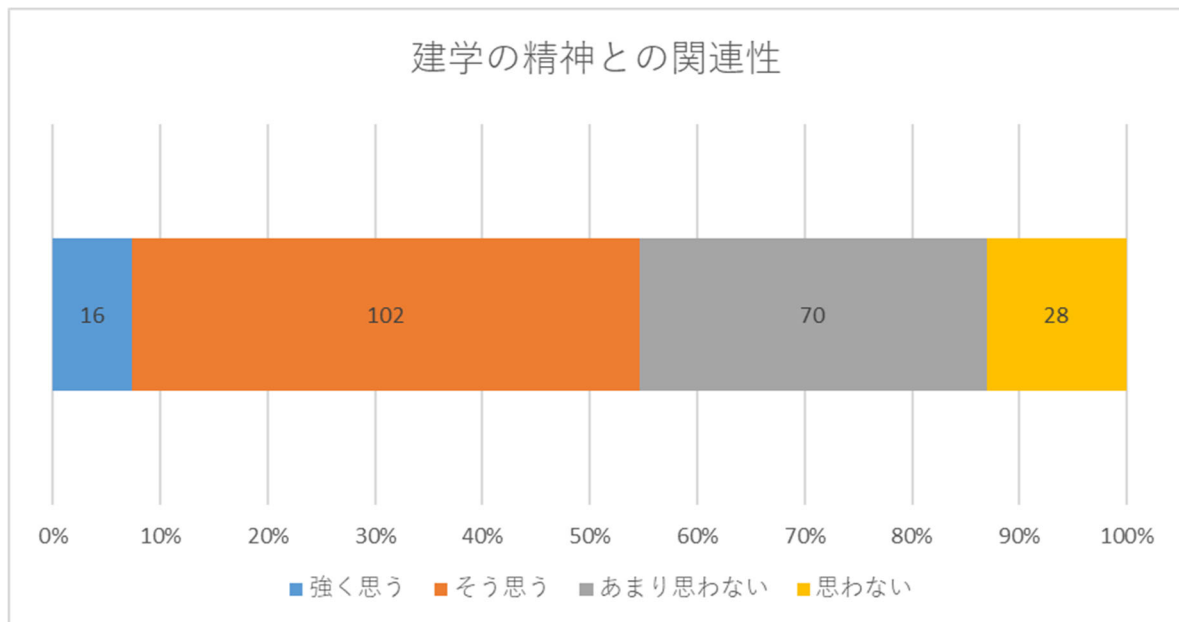
■ 在学中の取り組みの熱心度

設問：大学の授業科目や課外活動にどの程度熱心に取り組みましたか



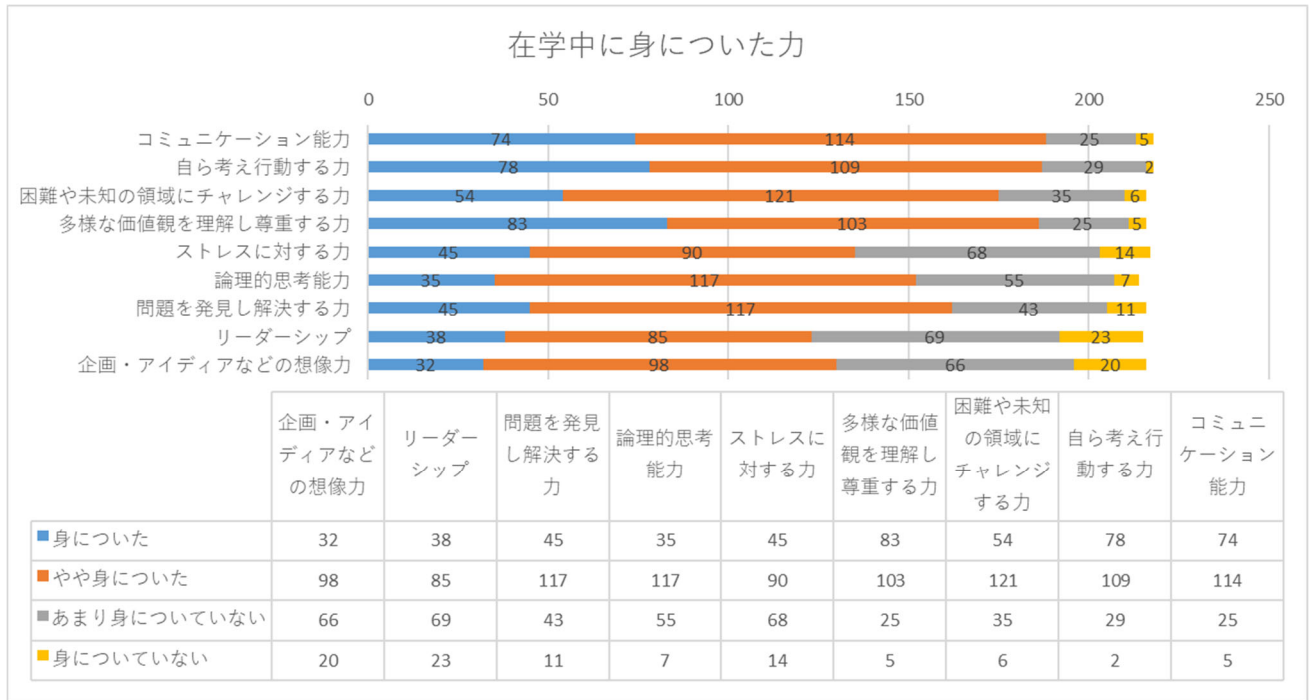
■ 建学の精神との関連性

設問：卒業後を振り返って、本学の「建学の精神」が自身の生活の中で活かされていると思いますか



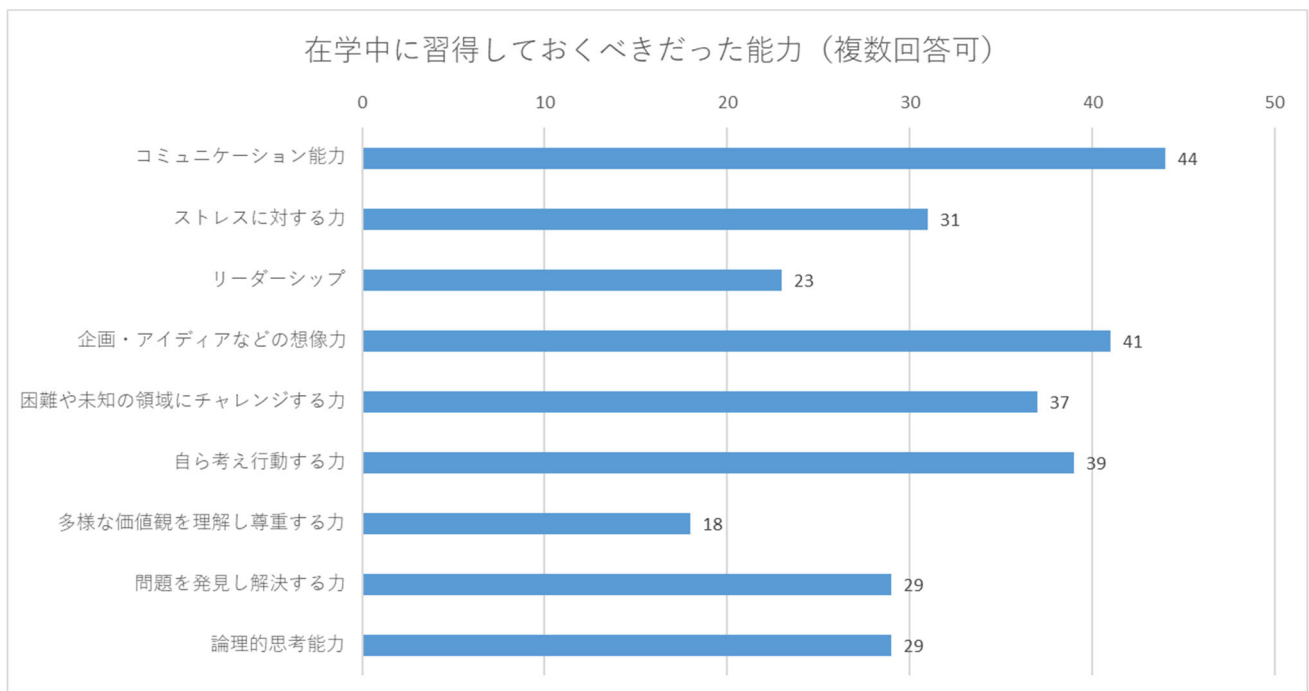
■ 在学中に身についた力

設問：在学中に以下の力は何の程度身につきましたか



■ 在学中に習得しておくべきだった能力

設問：在学中にもっと習得しておくべきであったと思う能力や知識等について、あてはまるものを選んでください（複数選択可）



■ 社会人としての学び直し

設問：社会人として、学び直してみたいと思う分野があれば教えてください（複数選択可）

